

様式1 (G-MIS様式)

<b>事業報告書</b>			
医療法人整理番号		一般0080	
報告期間	自	令和5年4月1日	
	至	令和6年3月31日	
<b>1 事業報告書の概要</b>			
(1) 名称	医療法人社団 大塚会		分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）
	分類①	社団（出資持分なし）	
分類②	その他		
分類③	基金制度不採用		
(2) 事務所の所在地	都道府県	長崎県	
	市区町村	諫早市	
	町名・番地	森山町唐比西1165番地	
	建物名		
(3) 設立認可年月日	昭和62年4月1日		従たる事務所の記載はこちら
(4) 設立登記年月日	昭和62年4月20日		
(5) 理事長の氏名	姓	小田	
	名	純爾	
役員及び評議員の人数	4人		理事長を含む人数を記載すること。
役員及び評議員	記載はこちら		
<b>2 事業の概要</b>			
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら		
(2) 附帯業務	記載はこちら		
(3) 収益業務	記載はこちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら		
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9) その他	記載はこちら		当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

















2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

注)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。







様式 2

法人名 医療法人社団 大塚会

※医療法人整理番号

所在地 長崎県諫早市森山町唐比西1165番地

財 産 目 録  
(令和 6年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,241,924 千円
2. 負 債 額	343,119 千円
3. 純 資 産 額	898,805 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	411,641
B 固 定 資 産	830,283
C 資 産 合 計 (A+B)	1,241,924
D 負 債 合 計	343,119
E 純 資 産 (C-D)	898,805

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))



法人名 医療法人社団 大塚会  
 所在地 長崎県諫早市森山町唐比西1165番地

医療法人整理番号	一般0080
----------	--------

損 益 計 算 書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I	事業損益		
A	本来業務事業損益		
	1 事業収益		959,624
	2 事業費用		
	(1) 事業費	944,611	
	(2) 本部費		944,611
	本来業務事業利益		15,013
B	附帯業務事業損益		
	1 事業収益		212,548
	2 事業費用		211,236
	附帯業務事業利益		1,312
C	収益業務事業損益		
	1 事業収益		0
	2 事業費用		0
	収益業務事業利益		0
	事業利益		16,325
II	事業外収益		
	受取利息	1,501	
	その他の事業外収益	34,849	36,350
III	事業外費用		
	支払利息	0	
	その他の事業外費用	14,392	14,392
	経常利益		38,283
IV	特別利益		
	固定資産売却益	0	
	その他の特別利益	8,455	8,455
V	特別損失		
	固定資産売却損	0	
	その他の特別損失	666	666
	税引前当期純利益		46,072
	法人税・住民税及び事業税	3,480	
	法人税等調整額		3,480
	当期純利益		42,592

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。  
 2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。  
 3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。  
 リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

# 様式5

法人名 医療法人社団 大塚会

所在地 長崎県諫早市森山町唐比西1165番地

※医療法人整理番号	一般0080
-----------	--------

【該当なし】

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

### (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

### (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式6

# 監事監査報告書

医療法人社団 大塚会  
理事長 小田 純爾 殿

私は、医療法人社団 大塚会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月25日

医療法人社団 大塚会  
監事 前田 恒高